

令和元年台風第18号による被害及び 消防機関等の対応状況（第1報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年10月2日（水）12時00分
消防庁災害対策室

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 9月28日9時に発生した台風第18号は、発達しながら北上し、30日夜にかけて暴風域を伴って先島諸島に最も接近した。
- ・ 大型で強い台風の接近に伴い、先島諸島では10月1日朝にかけて強い風が吹き、猛烈な雨が降って大雨となった。
- ・ 台風は今後、次第に勢力を弱めながら東シナ海を北東に進み、2日夜から3日朝にかけて朝鮮半島を進んで九州北部地方に接近し、3日夜には日本海へ進んで温帯低気圧に変わる見込み。
- ・ 九州北部地方や四国地方を中心に、3日明け方にかけて非常に強い風が吹き、雷を伴った非常に激しい雨が降る所があり、大雨となるおそれ。

2 被害の状況

- (1) 人的被害
被害報告なし
- (2) 住家被害
被害報告なし

3 都道府県における災害対策本部の設置状況

【沖縄県】10月1日 9時00分 設置 → 10月2日 9時15分 廃止

4 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況

【沖縄県】与那国町に発令されていた避難勧告は、10月1日7時00分に解除

5 避難の状況

【沖縄県】石垣市及び与那国町における避難者106人は、10月1日9時00分にすべて解消

6 地元消防機関の対応

地元消防機関（消防本部、消防団）により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

7 消防庁の対応

9月30日 10時00分 関係省庁災害警戒会議に防災課長が出席
10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
16時00分 都道府県、指定都市に対し「台風第18号についての警戒情報」を発出
16時00分 都道府県に対し、台風第18号の接近に備え、庁舎等の自家発電設備の燃料確保、住民への情報伝達手段の確保等、防災体制に万全を期すよう要請する「台風第18号への対応について」を発出
16時00分 都道府県に対し、災害発生時における被害状況の迅速な報告を要請する「被害状況の速やかな報告について」を発出
16時00分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し、消防防災ヘリコプターを活用した被害状況等の早期把握を要請する「消防防災ヘリコプターを活用した令和元年台風第18号への対応について」を発出

問い合わせ先
消防庁災害対策室
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537